

平成30年度第1回教育研究評議会議事要録

日 時	平成30年4月11日(水)16時00分～17時25分
場 所	アカデミアホール
出席者	石田学長, 藤井理事, 茅野理事, 池田理事, 佐藤理事 塚本地域デザイン科学部長, 藤原評議員, 増田評議員 佐々木国際学部長, 磯谷評議員, 中村評議員 伊東教育学部長, 黒後評議員, 人見評議員, 阿山工学研究科長, 入江評議員, 横田評議員 夏秋農学部長, 齋藤評議員, 山根評議員 橋本基盤教育センター長
陪 席	溝口監事, 堀監事, 酒井副学長, 松金学長特別補佐

議事に先立ち、参考資料1～3に基づき、学長から新たに評議員となった者の紹介並びに平成30年度における教育研究評議会の任務等及び理事等の担当業務について説明があり、今年度の議事運営にあたっての挨拶と協力依頼があった。

次に総務課長から、4月1日付けで着任した事務系幹部職員の紹介があった。

続いて、平成29年度第11回教育研究評議会議事要録(案)を確認し、原案のとおり承認した。

[議 題]

1. 教員人事について

資料1

学長から、資料1に基づき、学術院(工学部附属ものづくり創成工学センター)助教の再任に関する人事調整会議における選考経過について説明があった。

次に、工学研究科長から資料1に基づき、工学研究科教授会における教育・研究業績審査について説明があり、審議の結果、平成30年12月1日から平成32年11月30日の任期で再任させることを承認した。

2. 学生の懲戒(案)について

資料2

学長から、学生の懲戒処分(案)が提出された旨の報告があり、懲戒処分(案)及び公示(案)について審議したい旨の説明があった。

次に、教育学部長から、資料2に基づき、内容の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

また、教育学部調査指導委員会での教育的配慮及び指導内容について確認があった。

3. 宇都宮大学経営協議会委員の委嘱について

資料3

学長から、資料3に基づき、宇都宮大学経営協議会委員の委嘱について説明があり、審議の結果、原案のとおり委嘱することに同意した。

4. 教育研究評議会から選出する委員会委員及び会議委員について

資料4

学長から、資料4に基づき、教育研究評議会から選出する委員会委員及び会議委員について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

[報告事項]

1. 平成 29 年度教職大学院認証評価の評価結果について 資料 5
藤井理事から、資料 5 に基づき、平成 29 年度教職大学院認証評価の評価結果について報告があった。
2. 平成 29 年度広報活動実績について 資料 6
藤井理事から、資料 6 に基づき、平成 29 年度広報活動実績について報告があった。
3. 宇都宮大学大学院地域創生科学研究科パンフレットについて 資料 7
茅野理事から、資料 7 に基づき、宇都宮大学大学院地域創生科学研究科パンフレットについて報告があった。
また、地域創生科学研究科設置に向けて今後のスケジュールについて説明があり、引き続き、資料作成等について協力依頼があった。
4. 平成 30 年度宇都宮大学入学者選抜実施結果について 資料 8
茅野理事から、資料 8 に基づき、平成 30 年度宇都宮大学入学者選抜実施結果について報告があった。
5. 工学部改組について 資料 9
工学部長から、資料 9 に基づき、工学部改組に係る文部科学省との事前相談の概要について報告があった。
6. 平成 30 年度国立大学法人運営費交付金の重点支援の評価結果の公表について 資料 10
財務部長から、資料 10 に基づき、平成 30 年度国立大学法人運営費交付金の重点支援の評価結果の公表について報告があった。
また、藤井理事及び佐藤理事から、企画広報課と財務課で検討のうえ、評価指標を整理し、改善に向けて、文部科学省に相談に行く予定である旨報告があった。
7. その他
茅野理事から、部局間交流協定校であるメキシコのコリマ大学がある地区について、外務省の危険レベルが 2 に引き上げられたことに伴い、JASSO が奨学金の支給を打ち切りとしたことの報告があった。現在、交換留学生として留学している本学学生 2 名については、留学を速やかに中止させ、早々に帰国出来るようサポートを行っている旨説明があった。
なお、今後、他の地区についても危険レベルが上昇した場合、本学としては交換留学を速やかに中止していく方針であることを、説明会等で周知する予定である旨報告があった。

続いて、机上配布の「飲酒抑制バッジ」について、新入生に配布したことの報告があり、学生に対し、注意喚起していただきたい旨説明があった。

以上